

社会保険労務士実務家講演会

『勤務社労士としての24時間を熱く語る！』

2月4日(土) LEC 梅田駅前本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、2月4日(土)にLEC梅田駅前本校にて、社会保険労務士・中井崇雄氏をお招きし、「勤務社労士としての24時間を熱く語る！」と題した特別講演会を開催いたします。

【社会保険労務士とは？】

社労士は、各種社会保険に関する提出書類の作成や、書類提出の代行などの業務を行う者で、労働・社会保険に関する法律、人事・労務管理の専門家です。平成15年4月より、都道府県労働局に設置された紛争調整委員会の行う「あっせん」において紛争当事者に代わって意見の陳述等を行うことができるようになり、平成19年4月より特定社労士(※)が、この業務を扱えるようになりました。この業務は「あっせん代理」と呼ばれ、労働関係法令に精通してはできない業務です。今後、社労士の新たな活躍の場として期待されています。


(※)特定社労士…厚生労働大臣が定める研修を修了し、紛争解決手続代理業務試験に合格した後、その旨を全国社会保険労務士会連合会に備える社会保険労務士名簿に付記した社労士。

◆ 社労士としてどのように働くか

現在、雇用情勢の急速な悪化、出口が見えない年金問題など、国民の不安は高まっており、早急な対策が求められています。これらは、人事・労務に関わる問題であり、社会保険労務士の業務と直結しています。その活躍の場は多岐に渡り、企業内の人事や総務の職種に就く場合や銀行などで年金相談員として活躍している人も少なくありません。また、社会保険労務士事務所を開業し、労務管理や人事コンサルティングを行い、ファイナンシャル・プランナーなどの資格を併せて取得し、個人に対して年金など人生設計のアドバイスを行う有資格者も増えています。

本講演会では、個人事務所での勤務を経て社労士登録をし、現在は社労士法人にて活躍されている中井氏に、開業社労士と勤務社労士の業務内容の違いや社労士業務の魅力や将来性、社労士として求められる人材には何が必要かなど、社労士を目指されている方々へのメッセージをお話いただきます。

◆ 講演会概要

タイトル	勤務社労士としての24時間を熱く語る！	
講師	<small>なかい たかお</small> 中井 崇雄 氏 (社会保険労務士) <略歴> 2003年度社労士試験合格。合格後、教育関連企業へ入社。退社後、2年間の個人事務所勤務を経て2010年に社労士登録。現在、社労士法人にて活躍中。	
開催日時	2012年2月4日(土) 11:00~12:30 ※質疑応答含む	
会場	LEC 梅田駅前本校 【所在地】大阪府大阪市北区茶屋町 1-27ABC-MART 梅田ビル(受付5階) 【交通】阪急梅田駅中央口より徒歩1分。地下鉄御堂筋線梅田駅北改札より徒歩3分。JR 大阪駅御堂筋口より徒歩4分。	
参加料	無料	
対象	社会保険労務士資格にご関心のある方、社会保険労務士を目指している方、社会保険労務士業務に従事している方	

★詳細はこちら→<http://www.lec-jp.com/event/entry/index.php?id=2365>

 本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 梅田駅前本校 TEL:06-6374-5001
 取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL:03-5913-6220